

都城市新型コロナワクチン接種等状況報告

2021年8月30日

項目	件名	数値	1週間前	備考			
予約	予約人数	99,700人	91,946	146,494人 (12歳以上人口)			
	市全体予約率	68.1%	62.8				
65歳以上	1回目	接種済人数(①+②)	47,517人	47,315	51,001人 (65歳以上人口)		
		①集団接種実施済人数	32,735人	32,677			
		②個別接種実施済人数	14,782人	14,638			
	接種率	93.2%	92.8				
	2回目	接種済人数(③+④)	46,830人	46,539			
		③集団接種実施済人数	31,920人	31,851			
		④個別接種実施済人数	14,910人	14,688			
		接種率	91.8%	91.3			
	64歳以下・12歳以上	1回目	接種済人数(①+②)	36,339人		29,118	95,493人 (64歳以下12歳以上人口)
			①集団接種実施済人数	11,426人		7,675	
②個別接種実施済人数			24,913人	21,443			
接種率		38.1%	30.5				
2回目		接種済人数(③+④)	22,839人	18,643			
	③集団接種実施済人数	6,394人	4,856				
	④個別接種実施済人数	16,445人	13,787				
接種率	23.9%	19.5					
12歳以上接種率	①1回目接種	57.2%	52.2	146,494人 (12歳以上人口)			
	②2回目接種	47.6%	44.5				
市全体接種率	①1回目接種	51.0%	46.5	164,506人 (全人口)			
	②2回目接種	42.4%	39.6				

年代	1回目			2回目			備考
	接種者(人)	接種率(%)	1週間前(%)	接種者(人)	接種率(%)	1週間前(%)	
80歳以上	16,793	94.7	94.1	16,442	92.8	92.0	17,726
70歳代	19,666	96.2	95.8	19,437	95.1	94.6	20,447
60歳代	20,337	83.2	81.1	18,415	75.3	66.2	24,446
50歳代	12,678	66.5	47.4	5,584	29.3	24.4	19,062
40歳代	7,399	36.0	23.7	4,293	20.9	18.4	20,535
30歳代	3,518	19.7	18.3	2,917	16.3	15.0	17,848
20歳代	2,660	19.3	18.0	2,167	15.7	14.4	13,777
10歳代	805	6.4	5.3	414	3.3	1.9	12,653
合計	83,856	57.2	52.2	69,669	47.6	44.5	146,494

※データ抽出方法(国基準)
 分母 令和2年1月1日時点人口
 分子 データ抽出時点の年齢

※ 集団接種は、市内6会場の接種者数
 ※ 個別接種は、市内医療機関、医療従事者及び住所外接種者(市に住民票があるもの)

64歳以下の新型コロナワクチン接種について

次の日程で、64歳以下の接種券送付及び予約受付を行います。

区分	接種券 発送日	予約受付 開始日	対象人数
64歳の方	発送済み	受付中	約2,300人
62、63歳の方	発送済み	受付中	約4,600人
60、61歳の方	発送済み	受付中	約4,200人
57～59歳の方	発送済み	受付中	約5,600人
53～56歳の方	発送済み	受付中	約7,000人
50～52歳の方	発送済み	受付中	約5,600人
47～49歳の方	発送済み	受付中	約6,400人
44～46歳の方	発送済み	受付中	約6,300人
40～43歳の方	発送済み	受付中	約7,900人
37～39歳の方	発送済み	受付中	約5,600人
34～36歳の方	発送済み	8月31日（火）	約5,200人
30～33歳の方	発送済み	9月1日（水）	約5,900人
25～29歳の方	発送済み	9月2日（木）	約6,800人
20～24歳の方	発送済み	9月3日（金）	約6,800人
16～19歳の方	発送済み	9月6日（月）	約6,000人
12～15歳の方	8月31日（火）	9月7日（火）	約5,500人

※今後、12歳の誕生日を迎える小学6年生については、誕生月の翌月初旬に接種券を送付

※基礎疾患や大学受験等での優先接種申請の受付は9月3日まで

※妊婦及びその配偶者等は、上記予約受付開始日を待たずに予約受付可能。まずはかかりつけ産婦人科に相談ください。

【問い合わせ】 ワクチン接種対策室 電話 36-4383（直通）

山本由伸選手（東京五輪金メダリスト）へ市民栄誉賞を贈呈します！

東京2020オリンピック競技大会の野球競技において、都城高校を卒業した山本由伸選手が金メダル獲得に大きく貢献されました。この快挙を称えるため、「都城市市民栄誉賞」を贈呈することを決定しました。

なお、市民に元気と感動を与えていただいた感謝の意を込めて、本日（8/31）まで市庁舎に懸垂幕を掲げていますので、併せてお知らせします。

●被表彰者

山本由伸（やまもと よしのぶ）選手

<プロフィール>

1998年8月17日生（23歳）。岡山県出身。都城高校から2016年ドラフト4位でオリックス・バファローズに入団。

●表彰理由

東京2020オリンピック競技大会の野球競技において、日本代表の初戦のドミニカ共和国戦（7月28日）と準決勝の韓国戦（8月4日）に先発。2戦で計11回1/3を自責点2、防御率1.59と抜群の投球を披露しました。

広く市民に親しまれるスポーツ分野において、オリンピックという最高の舞台上で活躍されたことを称えるものです。

●贈呈式について

今後調整します

●都城市市民栄誉賞とは

都城市市民栄誉賞表彰要綱に基づき、市民や本市の出身者、本市に縁故の深い者のうち、広く市民に親しまれる分野で顕著な業績があった者または、市民に明るい希望を与え、本市のイメージアップに寄与した者を表彰する制度。

都城市市民栄誉賞の贈呈は、今回で4件目となります。これまでの受賞者は次のとおりです。

【過去の受賞者】

氏名	贈呈日	主な功績
故 田鍋 友時 氏	H19.09.05	男性長寿世界一としてギネス認定
西浦 達吉 氏	H19.12.03	ラグビーワールドカップ 2007 出場
都城工業高校 男子バレーボール部	H21.05.23	第40回全国高校バレーボール選抜優勝大会優勝

令和3年度 9月補正予算総括表

(単位:千円)

会計区分		現計予算額	9月補正額	補正後予算額	
一般会計		89,491,764	5,492,424	94,984,188	
9月補正予算(一般会計)説明資料のとおり					
特別会計	国民健康保険(事業勘定)	19,145,911	140,144	19,286,055	
	国民健康保険運営基金積立金等を補正				
	国民健康保険(診療施設勘定)	31,211	0	31,211	
	後期高齢者医療	2,321,665	4,353	2,326,018	
	保険料過年度分負担金を補正				
	公設地方卸売市場事業	175,944	0	175,944	
	整備墓地	29,573	0	29,573	
	工業用地造成事業	411,547	0	411,547	
	介護保険	19,354,784	376,990	19,731,774	
	介護給付費準備基金積立金等を補正				
	電気事業	53,108	0	53,108	
	小計	41,523,743	521,487	42,045,230	
	企業会計	水道事業	4,375,671	163,900	4,539,571
		浄水場及び配水管整備事業費等を補正			
簡易水道事業		1,148,099	0	1,148,099	
御池簡易水道事業		199,275	0	199,275	
公共下水道事業		4,869,025	0	4,869,025	
農業集落排水事業		870,019	0	870,019	
小計	11,462,089	163,900	11,625,989		
合計		142,477,596	6,177,811	148,655,407	

令和3年度 9月補正予算(一般会計)説明資料

(単位:千円)

款	事業名	補正額	説明		
主なもの	05 議会費	699	議会運営に要する経費 ・会計年度任用職員の雇用に要する経費の増 外	(議会事務局)	
	10 総務費	ふるさと応援基金	2,691,294	ふるさと応援基金積立に要する経費 ・指定寄附金の収入実績に伴う積立金の増	(ふるさと産業推進局)
		ふるさと納税推進事業	1,270,289	ふるさと納税推進事業に要する経費 ・指定寄附金見込額の増に伴う委託料等の増	
	15 民生費	地域介護・福祉空間整備等事業	38,230	地域介護・福祉空間整備等事業に要する経費 ・認知症高齢者グループホーム等の防災改修等に要する経費に対する補助	(介護保険課)
		法人立放課後児童クラブ事業	24,378	法人立放課後児童クラブ事業に要する経費 ・子ども・子育て支援事業交付金の基準額変更による委託料の増 外	(保育課)
	20 衛生費	上水道事業出資金	53,396	上水道事業出資金に要する経費 ・水道事業が実施する災害対策への出資金 水道管路耐震化事業、自家発電設備整備事業	(上下水道局水道課)
		フレイル予防実施体制基盤整備事業	998	フレイル予防実施体制基盤整備事業に要する経費 ・研修会、健康教育実施に伴う講師等への報償費 外	【資料1】 (健康課)
		新型コロナウイルスワクチン接種費	381,148	新型コロナウイルスワクチンの接種に要する経費 ・会計年度任用職員の雇用に要する経費及び職員動員に要する経費の増 外	(健康課)
	30 農林水産業費	学校給食提供推進事業	22,720	学校給食提供推進事業に要する経費 ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けた畜産物の消費を拡大するため、学校給食に食材を提供するもの	(畜産課)
	35 商工費	個人番号カード利用環境整備事業	6,751	個人番号カード利用環境整備事業に要する経費 ・国のマイナポイント事業の事業期間延長に伴う会計年度任用職員の雇用に要する経費の増 外	(商工政策課)
	40 土木費	都城駐屯地周辺道路改修等事業(鷹尾都原線)	24,322	都城駐屯地周辺道路改修等事業(鷹尾都原線)に要する経費 ・豪雨災害に伴う事業費の増	(道路公園課)
	45 消防費	常備消防事務費	800	常備消防事務に要する経費 ・新型コロナウイルス陽性者及び疑いの救急搬送に係る事業費の増	(消防局総務課)
	50 教育費	小学校教室不足対策事業	37,632	小学校教室不足対策事業に要する経費 ・沖水小学校仮設校舎設置に伴う賃借料の増	(教育総務課)
		修学旅行等支援事業(小学校・中学校)	20,619	修学旅行等支援事業(小学校・中学校)に要する経費 ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響による修学旅行キャンセル料等負担金	(学校教育課)
	その他		919,148	<ul style="list-style-type: none"> ・財政調整基金 733,909 ・まちづくり協議会推進事業 7,319 ・移住・定住推進事業 7,600 ・みんなで築く鳥獣被害に強い地域づくり事業 8,006 ・地区公民館費 7,134 ・その他 155,180 	
合計		5,492,424			

令和3年度9月補正における新型コロナウイルス感染症対策

8事業 補正額合計4億6,092万円

(単位：千円)

No.	事業名称	補正額	左の財源内訳					事業の概要
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1	地域公共交通対策事業	35,182	0	35,182	0	0	0	地域公共交通対策事業に要する経費 ○交通事業者支援補助金の増 ・事業目的 市民の生活交通を維持するため、新型コロナウイルス感染症予防対策や利用促進対策を講じながら事業の継続につなげるための補助金を公共交通事業者に交付するもの ・対象事業者 市内に営業所を有する交通事業者（路線バス、タクシー、貸切バス、代行業者）
2	新型コロナウイルス対策費	327	0	0	0	0	327	新型コロナウイルス感染症対策に要する経費 ○感染症対策用物品購入による消耗品費の増
3	新型コロナウイルスワクチン接種費	381,148	381,148	0	0	0	0	新型コロナウイルスワクチンの接種に要する経費 ○会計年度任用職員の雇用に要する経費及び職員動員に要する経費の増 ○ワクチン予約相談センター設置に伴う電話回線使用料の増 ○ワクチン接種業務委託に伴う委託料の増 ○民間業者への会場変更に伴う差額補填及び接種会場使用料補填額の増 外
4	学校給食提供推進事業	22,720	0	22,720	0	0	0	◎学校給食提供推進事業に要する経費 ○事業内容 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた畜産物の消費を拡大するため、学校給食に食材を提供するもの ・対象者 市内の児童生徒 15,353人 ・対象品目 宮崎県産牛肉
5	修学旅行等支援事業 (小学校)	5,630	0	0	0	0	5,630	◎修学旅行等支援事業（小学校）に要する経費 ○新型コロナウイルス感染症拡大の影響による修学旅行キャンセル料等負担金
6	修学旅行等支援事業 (中学校)	14,989	0	0	0	0	14,989	◎修学旅行等支援事業（中学校）に要する経費 ○新型コロナウイルス感染症拡大の影響による修学旅行キャンセル料等負担金
7	成人式開催事業	124	0	0	0	0	124	成人式開催事業に要する経費 ○令和2年度（延期分）成人式の再延期に伴う通信運搬費の増 ・成人式返信はがき（令和2年度延期分）
8	常備消防事務費	800	0	0	0	0	800	常備消防事務に要する経費 ○新型コロナウイルス陽性者及び疑いの救急搬送時に装着している感染防止衣等の廃棄に伴う産業廃棄物処理委託料の増
合 計		460,920	381,148	57,902	0	0	21,870	

【資料1】

令和3年度 9月補正予算説明資料

健康部健康課

○ フレイル予防実施体制基盤整備事業

1 事業目的

2024年までに全国の市町村で高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施を開始することになっており、本市では9月から実施予定としておりますが、一体的実施を行う通いの場へ派遣可能な専門職の不足が懸念されております。

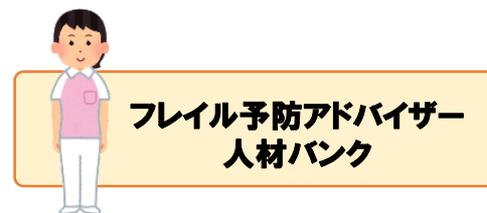
そこで、これまで協力をいただいていた理学療法士会などの関係団体からの派遣に加え、フレイル予防に関心の高い医療専門職の人材バンクを設置し、通いの場で活動できる専門職を増やすことで、将来的な人材不足を解消するとともに、高齢者の健康づくりや介護予防の推進に繋げることを目的としています。

※フレイル・・・健康な状態と要介護状態の中間に位置し、身体的機能や認知機能の低下が見られる状態のことを指します。

2 事業概要

以下の手順で「フレイル予防アドバイザー人材バンク」を設置し、高齢者の通いの場等で活用します。

- ・医療専門職を対象に、市ホームページや広報等で「フレイル予防アドバイザー」登録希望者を募集
- ・市の講習修了者に、「フレイル予防アドバイザー」の認定証を交付
- ・高齢者の通いの場等へ「フレイル予防アドバイザー」を派遣
- ・先進的な取組や改善度の高い優良事例は、市ホームページ等で紹介



医療専門職

(理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・歯科衛生士・管理栄養士・糖尿病療養指導士等)



通いの場等

3 予算額 998千円